

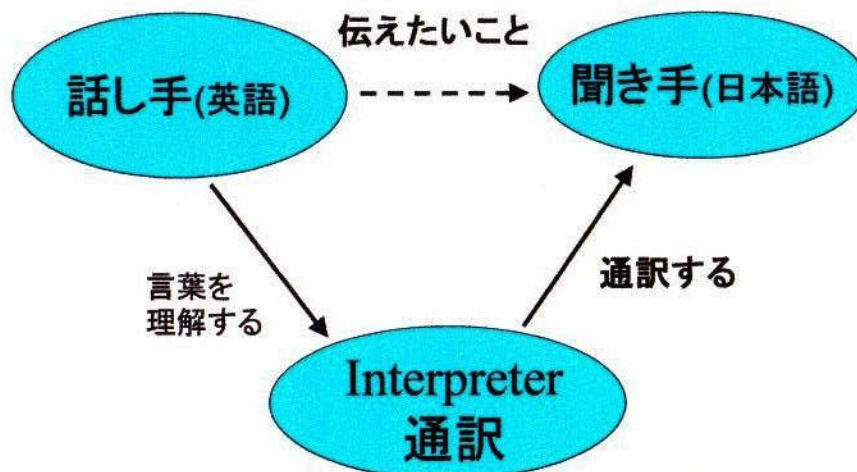
自然解説をしてみよう - 補足 (インタープリテーション)

2015/5/24

NPO法人日本パークレンジャー協会



言葉の通訳(Language Interpretation)



3

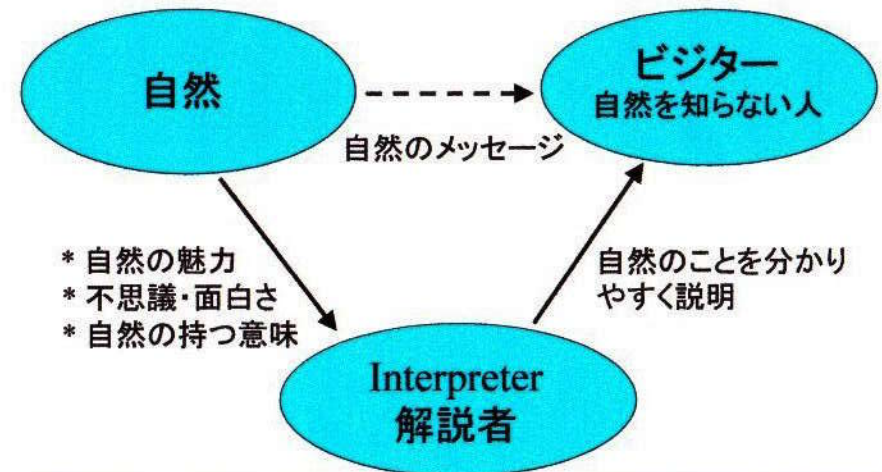
インタープリテーション(Interpretation)

- Interpret : 解釈する、説明する、理解する
通訳する、演ずる、演奏する...
- Interpreter : 通訳者
解説員
cf. 自然解説員(Nature Interpreter)
対象は自然、文化、歴史、民俗...

Interpretation → 分かりやすく説明すること

2

自然の解説(通訳)/Nature Interpretation



4

伝えたいことは何?

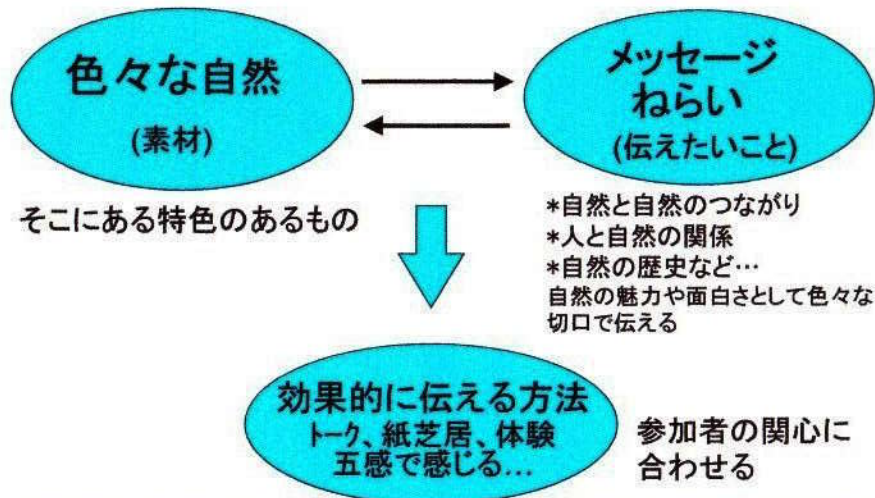
生態系・自然保護・歴史・文化

コナラ・ウサギ・フクロウ・酒

線の上と下の違いは何でしょう?

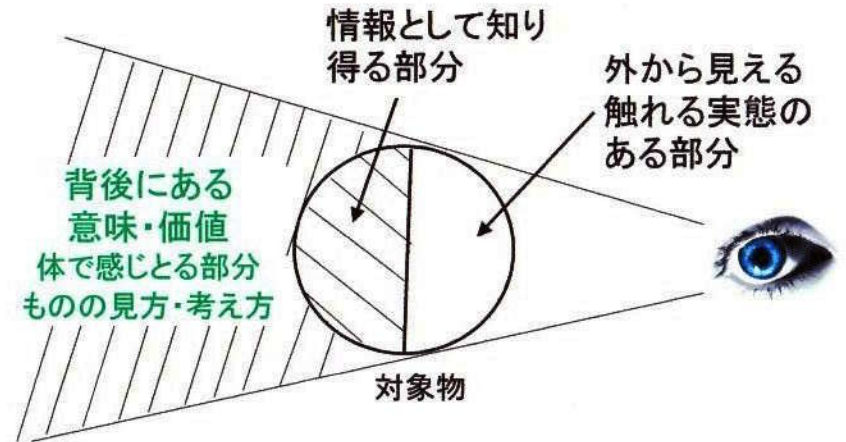
5

自然解説(インタープリテーション)のテーマ



7

伝えたいことは



単にそのものの情報を伝えるのではなく 背後にある
意味や価値を伝える(自然の大切さの意味を伝える)

6

インタープリテーションの流れ(プログラム)

- (開会のあいさつ: XXを始めます / 私はZZZです)
- 導入: どんなことをするのか説明する(つかみ)
- 本体: 観察・体験・協力・五感・作業・発見・表現....
- ふりかえり/わかちあい: 体験の紹介
参加者が体験を通じての気付き・学びを紹介し合う
- まとめ(思いを伝える):
自然のつながり、自然と人のつながり、自然の歴史など
「自然の大切さ」を自分の言葉で伝える
- (閉会: ありがとうございました これで終わります)

自然に親しむ → 自然を知る・理解する → 大切にす人になる

8

自然の伝え方の例

- **話す**: 言葉で説明する
- **見せる**: 現物を見る (写真・紙芝居など)
- **体験する**: 五感で感じる (見る・聞く・匂う・味わう・触る)
- **質問する**: 問いかけをして考えてもらう(双方向で話する) / クイズ
- **ゲーム**: 自然のゲームをして伝える(ネイチャーゲーム)
- **ともに喜ぶ**: 相手の発見に共感する(すごい、良く見つけたね)
- **相手に合わせて話す**: 子どもには子どもの話方をする

相手に伝わるように話をするには

- ① 何について話をしているのか明確にする
- ② 話の筋が通るように話す
- ③ 相手に分かる言葉で話す

専門用語や難しい言葉は使わない

9

伝え方の四つの型

1. 説明型
2. 対話(やり取り)型
3. 作業・体験型
4. 参加者主体型

中国とイギリスのことわざ

聞いたことは忘れる
見たことは覚える
やったことは解る
見つけたことはできる

10

私の伝えたいこと

■